



深江化成株式会社様に対する 『114 ソーシャルローン』の実施について

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、2022年10月31日（月）、神戸支店取引先 深江化成株式会社（兵庫県神戸市西区 代表取締役 木村 昌一）に対し、当行取扱第1号案件となる『114 ソーシャルローン^(※1)』を実施しましたのでお知らせします。

今回、深江化成株式会社は、新型コロナウイルス感染症等の診断に用いる PCR 検査用器具のサプライチェーン強化を目的に、新設の西神第四工場へ射出成形機等を導入し、114 ソーシャルローンにて資金調達を行いました。当該生産設備の導入により、PCR 検査用器具の生産を月産1800万本増強することが可能となります。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

(※1) 医療・福祉施設の新設や感染症予防製品製造設備の導入など、ポジティブな社会価値をもたらすプロジェクトに資金用途を限定したローン。本商品は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より国際的な原則・ガイドラインに整合的である旨の第三者意見を取得しており、本スキームに則り、環境改善効果を明示し、達成状況を定期的にレポートすることにより透明性の高いプロジェクトとして実施されます。



【本件設備にて製造する PCR 検査用機器の一例】

記

1. 企業の概要

会社名 深江化成株式会社
所在地 兵庫県神戸市西区室谷2丁目2番地7
業種 プラスチック製品製造業

【サステナブルな取組み】（深江化成株式会社 品質方針より）

深江化成株式会社グループでは、プラスチックを利用したバイオテクノロジー分野で No.1 の総合企業の実現を目指し、人と自然の共生を通して自然科学の発展と豊かで快適な暮らしを実現するために、無くては成らない存在と成ることを目指します。

2. 本件設備による社会課題改善効果について

PCR 検査用器具の生産を月産1800万本増強する。

以上